

デュプロ販売からのお知らせです！



電気代の高騰

が続いて
いますが

なにか取り組みを
されていますか？



電気代削減を、もっと手軽に、確実に。

低消費電力・省資源化のインクジェット複合機で電気代削減に貢献。

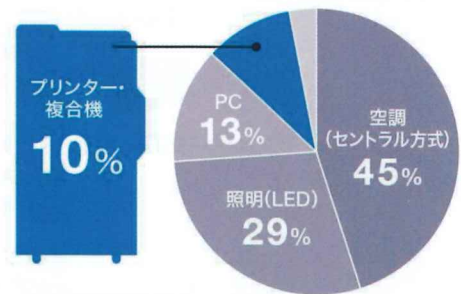
結果のすぐ出る電気代削減策をお探しなら、
インクジェット複合機への置き換えです。

<LM>シリーズはレーザープリンターにくらべて低消費
電力・省資源化を実現。

オフィスの消費電力の約10%を占めるプリンター・複合機の
消費電力を約47%*1削減できます。

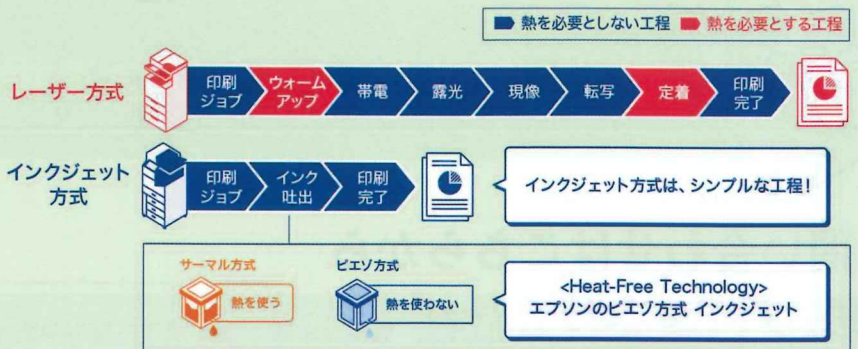
オフィスでできる電気代削減のきっかけはインクジェット
複合機で。

オフィスにおける電力消費の内訳*2



■エプソンのHeat-Free Technology

紙へのプリントに深く関わってきた
エプソンは、インク吐出に「熱を使わ
ない」プリンターを広くご利用いた
だくことが、環境対策のひとつと考えます。
熱を使わずにインクを吐出するエプ
ソンのHeat-Free Technologyは、
レーザープリンターと比べてシンプ
ルな印刷プロセスで、低消費電力と高生産性の両立
を実現。また、交換部品も少なく、低環境負荷と
ともにオフィスの高生産化にも貢献します。



*1: エプソンのスマートチャージ対応A3複合機各種のTEC値とENERGY STAR® 画像機器基準Version3.0にて定められたTEC基準値で比較した場合の削減比率。(<LX>シリーズは60ppm機、<LM>シリーズは40ppm機、<PX>シリーズは24ppm機のTEC基準値と比較) *2: エプソン調べ、SOMPOLISケアマネジメント株式会社への委託調査に基づく(2018年3月)。

こんな経験ありませんか？

消耗品交換の時に呼び出され、面倒に思ったことないですか？

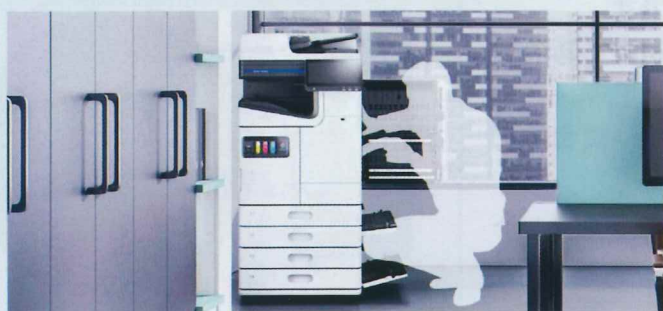
インクジェット複合機なら部品点数が少ない構造のため優れた耐久性を実現し、定期交換などメンテナンス回数を抑えることができます。



*印刷枚数が48万枚を超えると、給紙ローラー以外の交換部品も必要になります。
*月8,000枚で5年間使用したときの定期交換部品を提示。レーザー方式はLP-M8180シリーズにおける48万ページ使用時の定期交換部品を提示。

紙詰まり除去の際、本業の時間を割かれたことはないですか？

複合機で多い紙詰まりのトラブルにも十分に配慮。万が一紙詰まりが発生してもパネル画面で紙詰まりの箇所と取り除き方法をお知らせします。また、詰まった用紙にアクセスしやすく、取り除きやすいシンプル構造で、使いやすさに徹底的にこだわっています。



是非、御社にピッタリなご提案をさせてください！

お問い合わせはこちらから

(2023年10月3日現在)

デュプロ販売株式会社

■営業本部

愛知県名古屋市中区大井町4-19

TEL:052-321-2020

FAX:052-321-0100

■ 浜松営業所

浜松市東区丸塚町57-3

TEL:053-466-5131

■ 新潟営業所

新潟市中央区上沼714-1

TEL:025-280-0171

■ 静岡営業所

静岡市駿河区中原886

TEL:054-282-1336

■ 長岡事務所

長岡市西津町3802-7

TEL:0258-21-3250

■ 岐阜営業所

岐阜市西部寺屋敷2-5

TEL:058-272-2459

■ 松本営業所

松本市笹賀5652-42

TEL:0263-28-6616

■ 三重営業所

四日市市久保田2-7-5

TEL:059-353-0935

URL : <https://www.duplo.ne.jp>